

平成30年度 小国町外ヶ町公立病院組合
 医師・看護職員及び医療従事者等の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画表、実施状況及び評価

No.	対応方針	現状・問題点	計 画	実施状況及び評価
1	業務内容の見直し	1. 看護記録に時間がかかり時間外勤務が多い。 2. 看護補助者との作業分担が整っていない。	時間外勤務が発生しないよう業務量の調整を行う。 ・看護記録の見直しを計画する。 （業務改善、パス委員、電カル委員とで見直す。） ・看護記録の簡素化に向け、研修会に参加する。 ・看護補助者の作業を再検討し、看護師の負担軽減を図る。	・看護記録の見直し 業務改善委員が中心に看護記録の研修に参加し、簡素化するために、現在、記録に関する当院のルールを検討中。 今後、パス委員、電カル委員とも協力予定。 ・看護補助者との作業分担 看護補助者の人員不足が続いているため、進んでいない。 まずは、人員確保を行い、看護師の負担軽減を図れるように検討したい。
2	人材確保	1. 看護学生への奨学金制度の活用が少ない。 （今年、卒業生1人が入職） 2. 看護師の募集をかけても応募がない。 3. 看護補助者の募集も応募がない。	・奨学金の額を5万円から10万円に増額。（改正済） ・地元の中学校・高校への案内を検討する。 ・ホームページ等を活用する。 ・ホームページ上での募集を強化する。 ・ハローワークやナースセンター、人材派遣会社への登録をする。 ・院内掲示を続行する。 ・近隣において口コミ情報を基に就職を勧める。 ・職員派遣・人事交流を推進する。 ・院内掲示を続行する。 ・新聞チラシ等で募集する。 ・病院議員を通じて、口コミ情報を収集し、勧誘する。 ・常時募集を行う。 ・職員採用支援業務を委託契約し、医師採用支援及び看護師採用支援の促進をしていく。 ・夜勤専従看護師の導入 職員採用支援業務委託会社を通じて募集を行うことを検討する。	・12月 地元高校へ案内 ・3月 城北高校看護科へ案内 今後も継続予定 ・ホームページでの発信済。継続中 ・ホームページ、ハローワーク、ナースセンターなどを利用し応募があり入職につながったが、退職者もいるため、人員不足は続いており今後も継続予定 ・院内掲示やチラシ、口コミで募集したことで、一時的入職者はいたが継続には結びついていない。今後もハローワークや院内掲示、口コミなどで常時募集していく事を検討。 ・委託会社に依頼しているが、応募なし ・就職ガイダンスに参加したことで、病院のことをアピールすることが出来たし、来場した人の中には地域を求めている人もいて手ごたえはあったと思われる。今後もチャンスを生かしていきたい。

No.	対応方針	現状・問題点	計 画	実施状況及び評価
3	看護職員（看護師・准看護師・看護補助者）における教育体制整備	看護職員の教育体制が整っていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師 （看護補助者活用の研修会等を受講し、活用方法を習得する。） ・ 看護補助者の質の向上を図るため、研修会を計画する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間計画を立案し、実施している。 （年3～4回） 今後も続行し、質の向上を図りたい。
4	看護職員と多職種との業務分担		コメディカルとの業務分担ができないか検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤部と看護部との分担では協力を得て、セット間違いは減少しているが、薬剤部の人材不足が問題で募集をしている。